



2021年11月5日

各 位

上場会社名 株式会社 JMS
 代表者名 代表取締役社長 奥窪 宏章
 (コード番号 7702 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役コーポレート本部長 桂 龍司
 TEL 082-243-5844

2022年3月期第2四半期連結累計期間における業績予想と実績との差異 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2021年5月12日に公表しました2022年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と本日公表の実績に、下記のとおり差異が生じたのでお知らせします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2022年3月期通期の連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 2022年3月期第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異

(2021年4月1日～2021年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	29,100	950	1,050	750	30円71銭
今回実績 (B)	28,275	614	683	497	20円37銭
増減額 (B-A)	△824	△335	△366	△252	
増減率 (%)	△2.8	△35.3	△34.9	△33.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	27,900	1,046	1,127	1,060	43円46銭

2. 2022年3月期通期連結業績予想の修正

(2021年4月1日～2022年3月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	58,600	2,100	2,300	1,700	69円61銭
今回修正予想 (B)	58,000	1,200	1,200	900	36円84銭
増減額 (B-A)	△600	△900	△1,100	△800	
増減率 (%)	△1.0	△42.9	△47.8	△47.1	
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	57,578	2,127	2,013	1,736	71円13銭

3. 差異及び修正の理由

2022年3月期第2四半期連結累計期間における売上高については、国内市場において、新型コロナウイルス対策としてワクチン接種が進展する中、医療機器の需要は回復傾向がみられ、売上高は順調に推移したものの、海外市場において、コロナ禍による外出制限等に伴う採血数の減少により血液事業の製品が伸び悩み、前回予想を下回ることとなりました。

利益についても、経費低減を推進するものの、売上減少影響のほか、第2四半期連結会計期間において原材料価格や海上運賃が想定以上に高騰したことなどの要因が加わったため、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益のいずれにおいても、前回予想を下回ることとなりました。

また、2022年3月期の通期連結業績予想については、第2四半期連結累計期間の実績に加え、最近の原油価格の動向や、一部の生産拠点における電力供給制限の影響を踏まえ、前回公表した業績予想を修正しました。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上